

大阪府立布施工科高校

大阪府立布施工科高校はモノづくり企業の集積地に立地し、地域の企業などの連携が



植田校長

分厚い。「地域から絶大なる協力を得て、成長している」と植田篤司校長は話す。

地域の中小と連携活発に

うち2822人が参加する。参加率は95・6%と前年からさらに約9%上がった。このほか企業による出前授業、地域の社長や職人を訪

【DATA】▷校長=植田篤司氏▷所在地=大阪府東大阪市▷学科構成=機械系(機械技術専科、生産技術専科、機械制御専科)、電気系(電気技術専科、電子情報通信専科)、建築設備系(建築システム専科、設備システム専科)▷総定員=320人▷実習設備=CNC旋盤、レーザー加工機、シーケンス制御実験装置、映像編集スタジオ、衛生設備タワー、旋盤、フライス盤など▷主な進路=新日鉄住金、西日本電気システム、日立ビルシステム、鹿島クレス、イオンディライト、きんでん、タツタ電線、竹中製作所、大阪精密機械、ヨコタ工業、サノヤス造船、関西大学、近畿大学、大阪工業大学、大阪電気通信大学など



大阪府のマイスターから汎用旋盤の指導を受ける生徒ら

せるよう数学や物理の学習レベルアップも視野にある。

同校生徒が技能五輪の「配管」に3年連続で15年も出場する。大阪府の学校経営推進費を3年連続で獲得しており、15年度から

(金曜日に掲載)

育成モノづくり人材 Vol. 6